

新型コロナウイルス関連海洋安全保障情報（2020年7月21日～7月31日）  
（2020年8月17日現在）

本項は「海洋情報 FROM THE OCEANS」において収集・発信している海洋安全保障情報の中でも、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関連した海洋安全保障情報を取りまとめたものである。本項は公表された情報を海洋政策研究所が要約して作成したものであり、情報源を括弧書きで表記するとともにインターネットによるリンク先を掲載した。また、リンク先 URL はいずれも当該記事参照時点でアクセス可能なものである。

なお、本件関連情報については COVID-19 への対応そのものをテーマとした論考が減少傾向にあることから、次回以降は毎月1回の掲載とする（次回は9月10日前後に8月分として掲載予定）。

(1) 7月27日 Four South Pacific futures (The Strategist, July 27, 2020)

(<https://www.aspistrategist.org.au/four-south-pacific-futures/>)

The Strategist, July 27, 2020

Graeme Dobell

7月27日付の豪 Australian Strategic Policy Institute のウェブサイト The Strategist は同所ジャーナリストフェロー Graeme Dobell の“Four South Pacific futures”と題する論説を掲載し、ここで Dobell は豪 Griffith University, Asia Institute 客員研究員 Peter Layton が著書中で述べている太平洋島嶼国の将来像とそこでオーストラリアが果たすべき役割について言及する中で、COVID-19 が国際社会を激変させ、このような見通しに影響を与える可能性がある」と論じている。

（抄訳掲載予定）

(2) 7月27日 Covid-19 accelerates maritime insecurity in the Asia-Pacific

(The Strategist, July 27, 2020)

(<https://www.aspistrategist.org.au/covid-19-accelerates-maritime-insecurity-in-the-asia-pacific/>)

The Strategist, July 27, 2020

Asyura Salleh

7月27日付の豪 Australian Strategic Policy Institute のウェブサイト The Strategist は米シンクタンク The Pacific Forum の Vasey Fellow（編集注：同フォーラムが実施している若手研究者に対する支援プログラム）Asyura Salleh の“Covid-19 accelerates maritime insecurity in the Asia-Pacific”と題する論説を掲載し、ここで Salleh は各国が COVID-19 の対応に追われている中で相対的に海上法執行に投入されるべき人員、予算なども削減されることとなった結果、それまでも重要な問題であった IUU 漁業の拡大など危

機のハイブリッド化の傾向が見られると論じている。

(抄訳掲載予定)

(3) 7月24日 How COVID-19 Will Reshape Indo-Pacific Security (The Diplomat, July 24, 2020)

(<https://thediplomat.com/2020/07/how-covid-19-will-reshape-indo-pacific-security/>)

The Diplomat, July 24, 2020

Jiyoon Kim, Jihoon Yu, Erik French

7月24日付のデジタル誌 The Diplomat はネットワーク型の NPO、The Institute of Democracy and Education 上級研究員 Jiyoon Kim、韓国海軍少佐 Jihoon Yu、米 The College at Brockport State, University of New York, International Studies 助教授 Erik French の “How COVID-19 Will Reshape Indo-Pacific Security” と題する論説を掲載し、ここで Kim らは COVID-19 のパンデミックは各国軍隊の即応態勢を低下させるとともに米中対立を激化させるなどインド太平洋地域における安全保障環境を不透明にさせている一方で、Quad (日米豪印4カ国枠組み) に韓国、ベトナム、ニュージーランドなどを加えた Quad-plus などが新たな枠組み形成の契機となる可能性もあると論じている。

(4) 7月24日 Asian states face stark choice in threat of China-US military clash (South China Morning Post, July 24, 2020)

(<https://www.scmp.com/news/china/article/3094359/asian-states-face-stark-choice-threat-china-us-military-clash?utm>)

South China Morning Post, July 24, 2020

Kristin Huang (署名記事)

7月24日付の香港日刊英字紙 South China Morning Post 電子版は同紙中国担当レポーター Kristin Huang の “Asian states face stark choice in threat of China-US military clash” と題する署名記事を掲載し、ここで Huang は米中対立が激化する状況下でアジア諸国が厳しい選択を迫られていると論ずる中で、特に今年の COVID-19 のパンデミックがこうした状況に拍車を掛けることになったと指摘している。

(5) 7月23日 How to Ruin a Superpower (Foreign Policy, July 23, 2020)

(<https://foreignpolicy.com/2020/07/23/how-to-ruin-a-superpower/>)

Foreign Policy, July 23, 2020

Stephen M. Walt

7月23日付の米シンクタンク Foreign Policy Research Institute のウェブサイトは米 Harvard University, the Robert and Renée Belfer school 国際関係学教授 Stephen M. Walt の “How to Ruin a Superpower” と題する論説を掲載し、ここで Walt は米国の超大

国としての地位は長い間、没落の途を辿ってきたが、特に Trump 政権の COVID-19 対応の  
不手際がこれに拍車を掛けることになったと論じている。

(6) 7月21日 What Comes After COVID-19? Political Psychology, Strategic Outcomes,  
and Options for the Asia-Pacific 'Quad-Plus' (Real Clear Defense, July 21, 2020)  
([https://www.realcleardefense.com/articles/2020/07/21/what\\_comes\\_after\\_covid-19\\_political\\_psychology\\_strategic\\_outcomes\\_and\\_options\\_for\\_the\\_asia-pacific\\_quad-plus\\_115482.html](https://www.realcleardefense.com/articles/2020/07/21/what_comes_after_covid-19_political_psychology_strategic_outcomes_and_options_for_the_asia-pacific_quad-plus_115482.html))

Real Clear Defense, July 21, 2020

Giuseppe Paparella

7月23日付の米オンライン防衛関係ニュースサイト Real Clear Defense は英 King's College London, the School of Security Studies 研究員、米 Stanford University, the Hoover Institution 客員研究員 Giuseppe Paparella の “What Comes After COVID-19? Political Psychology, Strategic Outcomes, and Options for the Asia-Pacific 'Quad-Plus'” と題する論説を掲載し、ここで Paparella は COVID-19 によって引き起こされるアジア太平洋地域への地政学的影響についての分析上の考慮事項として、①主要各国における長期的な経済的、政治的、財政的苦痛の拡大、②中国にとってのアジア太平洋地域に形成されつつある対立的な枠組み (Quad-plus) との協調の困難性、③米国が米中対立のリスクに気付くのは中国が外交上の孤立を是とする道を選択した場合であること、の三点を指摘しつつ、これらの問題の回避には採用する戦略の長期的影響について体系的に考えることが重要と論じている。

(了)